

あつぎこどもの森、車椅子で森林浴！

今年の3月12日にオープンしたあつぎこどもの森、4ヶ月たらずに来場者が10万人を超えました。

こどもの森だけでなく、大人はどうかーと思って、選挙後の晴れた日に、議員団で車椅子で行ってみました。

まず、社会福祉協議会から車椅子を借ります。社協の入っている総合福祉センターから、市役所までが、結構大変。道はガタガタ、ほんの僅かの段差もどっこのいしょ。狭い道は車が怖くて遠回り。

車に車椅子を積んで、荻野運動公園子どもの森へ。入口に一番近い駐車場から車椅子で出発。

目指すは空中回廊ですが、そこへ行くまでの舗装された上り坂が結構きつい。あずまや直前の下り坂は、急なうえに舗装されていないので



車椅子から降りました。この急坂は、介助しても非常に怖い。

右奥下の屋根があずまや。下り坂は急なうえに舗装されてないので、車椅子を押すのに力が要ります。

でも、空中回廊に入っ

てしまえば快適。樹肌葉や枝が目



車いすの擦違いは難しいが快適な空中回廊。



展望広場で一休み。車いすの回転もできます。

の前に迫り、鳥の音が聞こえ、玉虫が目の前を飛びま

を戻れば平気。

す。暑い日でも木陰で涼めます。回廊は車椅子の同士の幅は違いますが、途中3か所ある広い場所なら大丈夫。階段があるため最後までは行けません、回廊

こどもの森のオープニングに行ったら、空中回廊を歩いた時、足が弱くなった私の伯母もこれなら車椅子で来れるのではーと思いました。

実際にしてみると、困難な部分もありましたが、管理者と調整できれば十分可能という事もわかりました。一部を介助する人がいれば、車椅子でも、空中回廊で森林体験ができます。子どもの森が、みんなの森になるといいな。

(栗山香代子)

話題あれこれ

戦後71年、平和映画を

戦後71年の今年の夏は、厚木市での平和都市推進事業として「ピースメッセー」が、開かれる。

8月5日(金)～8日(月) 9～17時
アミューあつぎ5階ギャラリー3

同じくアミューあつぎの9階の映画館(アミューあつぎ映画・comシネマ)では『71年目の戦争特集』がある。

チラシには、「昨年は戦後70年の節目ということもあり、映画業界は戦争に関する作品が数多く公開され大いに議論が盛り上がりました。しかし、節目であっても先

の戦争は語り継がれるべきものであると思います。71年目も72年目ももっと先も、70年目と同じように議論を盛り上げたい。そんな思いで、節目の70年ではなく、あえて71年目の戦争特集を行うことで、忘却に対してささやかな抵抗を試みようと思います」とあります。

上映作品は4本。解説はチラシから紹介。(上映時間はHP等で確認)

題名	内容	上映日(全て8月)
野火 (2015年)	第二次世界大戦末期のフィリピン。結核を患った田村一等兵。戦場で極限状態に追い込まれた人間模様。	13(土)～19(金)13:00 20(土)～21(日)17:10 22(月)～26(金)13:00
日本の一番長い日 (2015年)	昭和史研究の半藤一利のノンフィクションの映画化。玉音放送で戦争降伏が国民に知られるまでの舞台裏。	13(土)～19(金)10:15 20(土)～21(日)19:35 22(月)～26(金)10:15
沖縄 うりずんの雨 (2015年)	太平洋戦争で多大な犠牲を払い、戦後70年を経た現在も平和を求めて不屈の闘いを続ける沖縄の人々にスポットを当てたドキュメンタリー。	13(土)～19(金)14:55
二つの祖国で 日系陸軍情報部 (2012年)	太平洋戦争時、米陸軍の秘密情報機関の中心メンバーだった日系2世の元兵士たちの証言をもとにしたドキュメンタリー。2つの祖国への思いは。	20(土)～21(日)14:05 22(月)～26(金)14:55

戦争法が施行され、憲法改悪の危険、特に憲法九条の改悪が企まれる中で、忘却をすることはできない。みんな、映画を見に行こう。

今週の活動から



つこも森園来者あぎどの公の園

が10万人を超えました。こどもの森に車いすで行けるかな、と思い、社会福祉協議会から車いすを借りて行ってきました。詳細は次号でお知らせします。

(上：釘丸久子議員)



今回の参議院選挙から選挙権年齢が18歳以上になりました。市内に

ある大学一カ所でも期日前投票所が開設されたので、そこで投票しました。

(下：栗山香代子議員)